

使う前に知っておこう！

コンタクトレンズの話

CLを正しく、使っていますか？

カラーCLによるトラブルが増えています！

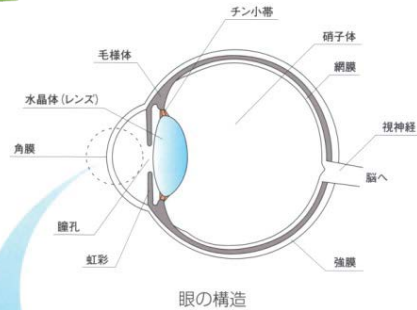


1. 眼の構造とコンタクトレンズ (CL)

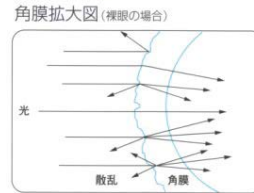


CL (コンタクトレンズ) は本来、角膜 (黒目 : 眼の表面の透明な膜) の病気のために、角膜が良いレンズとして働かず (図 3-a)、良い視力が得られない眼に、きれいな球面で作った CL を角膜の上にのせることによって (図 3-b)、良い視力を得られるものでした。

しかし、CL にレンズ度数を入れることによって、近視や遠視の人でも眼鏡の代わりとして視力矯正のために使用するようになり、最近はおしゃれ目的のカラーCL の使用も急速に広がっています。

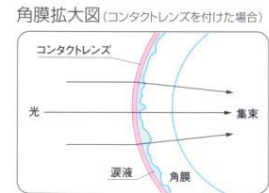


眼の構造



角膜拡大図 (裸眼の場合)

図3-a

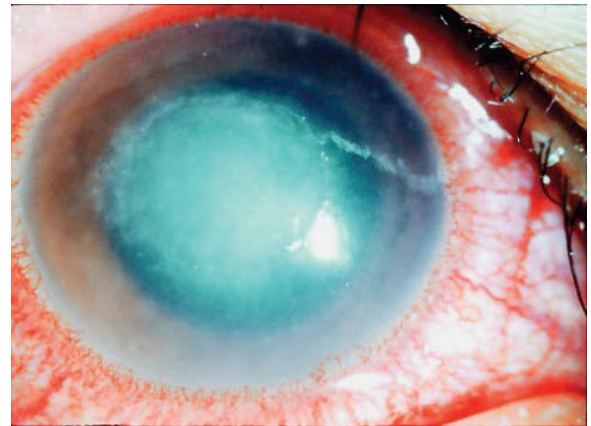


角膜拡大図 (コンタクトレンズを付けた場合)

図3-b

2. 角膜

角膜は物を見る上で最初に光が眼の中に入るところで、非常に重要な組織ですが、非常にもろく障害を起こしやすいところです。いったん大きな傷がつくと、そこから細菌やウイルスなどが侵入して、図のような角膜潰瘍や重い視力障害を残します。CL は角膜の上に直接のせるものであり、みなさんが思っている以上に角膜に負担をかけます。



かくまくかいよう
角膜潰瘍

3. 高度管理医療機器

従来の視力補正用 CL は心臓のペースメーカーや人工関節などと同じ「高度管理医療機器」に区分され厳重な管理下におかれていましたが、おしゃれ用の度数なしカラーCL は、度数が入らないために薬事法の規制に入らず、雑貨として扱われていました。しかし、カラーCL も一般のCL と同じように角膜面にふれるため「高度管理医療機器」として指定を受けました。

4. カラーCLの種類

カラーCLは、普通のCLと比べて酸素透過性が低く、色素の流出などで角膜の障害を起こしやすく、できるだけ使用を控えるべきレンズと言えます。みなさんの周りには多くの質の悪いカラーCLが出回っています。ただし、どうしても使用する場合には眼科医にご相談ください。比較的安全なカラーCLをご紹介します。それは「リングタイプ・サンドイッチ型」で1日使い捨てタイプのレンズをおすすめします。普通のCLを作っている一流メーカーのレンズを購入しましょう。みなさんがきれいでも黒目をより大きく見せられていいなと思うレンズで、安価で長時間使えるレンズは特に気を付けましょう。

カラーCLの種類及び安全度

種類 \ デザイン	リングタイプ	カラータイプ
プリント型	×	×
サンドイッチ型	○	△

5. CL (カラーCL) の購入

CLを買うときは必ず眼科医の診察を受けましょう！ CLは直接角膜（黒目）にのせるため、眼科医の検査・処方なしにインターネットや量販店などで買うのは大変危険です。度なしカラーCLも同じです。



6. CL (カラーCL) を使用時の大切なルール

- 1) CLにふれるときは必ず爪を切り、せっけんで手をよく洗おう。
- 2) 肌のお手入れをするときはCLをつけてからにしよう。
- 3) 装用時間を守り、寝るときは必ずはずそう。
- 4) 決められた期限内で使用し、CLの交換日を守ろう。
- 5) ワンデータイプは一度はずしたら、再装用禁止。
- 6) 2週間交換タイプは適切なレンズケアをしよう。
- 7) 破損したCLの使用は絶対にいけません。
- 8) CLの貸し借りは絶対にダメ。
- 9) 眼科で定期的に目の検査を受けよう。(3ヶ月に一度)
- 10) **調子が悪いときはすぐに眼科に行こう！**



私たちの町にある眼科専門医

(ほぼ毎日眼科専門医が常勤)

(五十音順)

病院名	住所	TEL (046)
厚木いいだ眼科	中町 3-12-16 厚木中町灯台ビル 1階	206-5355
石橋眼科	中町 2-2-1 三ツド 2 7F	230-7123
オバネ眼科	旭町 1-26-2	228-9227
眼科松倉クリニック	中町 4-4-13 浅岡ビル 1F	210-1181
鈴木眼科医院	中町 4-14-14	221-2369
ながお眼科	愛甲 1-4-3	248-6778
林眼科クリニック	林 4-1-10	225-6820
三宅眼科医院	栄町 1-13-20	221-3738
ユノクリニック	愛川町中津 818-1	284-2111
厚木佐藤病院	小野 759	247-1211

厚木医師会内学校保健相談事業事務局

TEL 046-222-1259

FAX 相談 FAX 046-223-0556

メール相談 厚木医師会ホームページ専用フォーム(携帯電話不可)

ホームページ <http://atsugi-ishikai.or.jp>

心配な症状(目が赤い、かゆい、
痛い、見にくい、目やにが出る)がある
場合は、早めに眼科医に相談しましょう。

